

☆☆「にこにこ広場」3月で終了します☆☆

昨年9月からスタートした出前講座「にこにこ広場」は、残すところ3月の3講座をもって、全20講座が終了となります。どの回も、多くの親子の参加で盛況に開催しています。予約は不要ですので、3月の講座にも奮ってご参加ください。



絵本の紹介

きょだいな きょだいな 長谷川 摂子/作
こどものとも絵本 降矢 なな /絵

「あったとさ あったとさ」で始まるリズムカルな文にあわせて、きょだいなピアノや、石けんが登場します。他にはどんなきょだいな物が出てくるのでしょうか？ぜひ、お子さんと声に出して一緒に読んでみて下さい。楽しい場面がいっぱいです。

ひな祭りの由来

平安時代のころ紙で作った人形に、自身の病や災いの身代わりとなるよう、厄除けの願いを込めて海や川へ流す「流し雛」という風習がありました。

その後、江戸時代になり、女の子の間で「人形遊び」が流行ります。

それが「節句の儀式」と結びつき、「ひなあそび」と呼ばれるようになり部屋に人形を飾るようになりました。これがひな祭りの原型です。

人形を飾る風習と、人形に女性に降りかかる災いを、一身に背負ってもらう儀式的風習が合わさり、現在の女の子の幸せと成長を願う「ひな祭り」となりました。

【節分】 お楽しみ会

はぐはぐ広場には本物？の鬼がやってきましたよ！怖かったですね～。

鬼の姿が見えると、手作りした豆箱の豆を鬼目掛けて「鬼は外～」でも、実際に豆を投げられた子は4～5人だけで、怖さのあまり泣き出す子や驚いて動けなかった子が目立ちました。ママ達の協力で鬼を追い出すことができて安心！泣き虫鬼もイヤイヤ鬼もおこりんぼ鬼も、みんな追い出す事が出来たようです。良かったですね！

その後は、絵本の読み聞かせやわらべ唄、パネルシアターやペープサート等で、楽しい時間を過ごしました。きっとこの日の夕方は、あちこちの家から、「鬼は外～福は内～」が聞こえてきた事でしょうね！



つどいの広場はぐはぐは、気軽にお母さんが立ち寄れる場所を提供しています。

10：00～15：00まで無料開放しています。（講座の時間を除く）

オムツ交換、授乳だけでもOKです。気軽にお立ち寄り下さい。

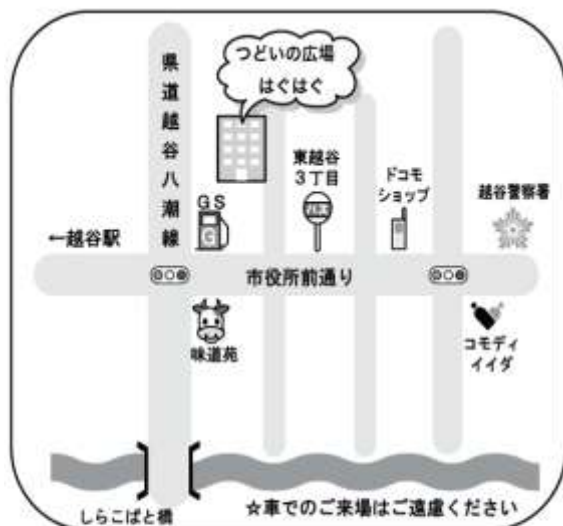
つどいの広場は越谷市消防法に基づき、親子10組までの入場と限られています。

また、お子さんの体調がすぐれない場合や感染症の疑いがある場合は、他のお子さんにうつってしまう場合がありますので、自粛して下さるようお願い致します。ご理解とご協力をよろしくお願ひします。

〒343-0023 越谷市東越谷 3-6-23 生活クラブ越谷生活館 1F

TEL:080-2055-2092(受付時間：開所日の 10:00～15:00)

URL：<http://hug-hug-koshigaya.jimdo.com/> 《越谷 はぐはぐ》で検索



「つどいの広場はぐはぐ」は、越谷市子育てサロン事業としてNPO法人子育て支援W.COみるくが運営しています。